10月の行事より

地　域　蔵持に珍しいお客さん！コウノトリが飛来

蔵持町原出

10月27日(火)、蔵持町原出の蔵持小学校横の田んぼに、なんと国の特別天然記念物「コウノトリ」がやってきました！

第一発見者は、原出にお住まいの長田さん。朝の散歩中に見慣れない大きな鳥を発見！帰宅後すぐに図鑑で調べ、芝出にお住まいの「日本野鳥の会三重」元理事・田中豊成さんにも連絡されました。

知らせを聞いた長田さんの奥さんも「え～、ほんとに？」と半信半疑。ところが、実際に見に行ってびっくり！本当にコウノトリがいたのです。

コウノトリがいたのは、午前7時半から8時半ごろまでだったようです。他にも登校ボランティアや通勤途中に「なんか大きな鳥がいるなあ」と気になっていた人も何人かいたようで、「あれがコウノトリだったの？」「もっと見ておけば良かった！」という声も聞かれました。

田中さんによると、蔵持でコウノトリが確認されたのは今回が初めてとのこと。

コウノトリは、かつて日本の野生では絶滅した貴重な鳥。そんな珍しいお客さんが、いつもの田んぼに舞い降りてくれるなんて、うれしい驚きです。

自然豊かな蔵持での、ちょっと心が弾む出来事でした。これからもそっと見守っていきたいですね。





写真提供：長田友宏さん

伊賀タウン情報誌 YOU
コウノトリの記事は
こちら

講　座　今日から始める！元気に暮らすための健康づくり ～出前講座～

蔵持市民センター



15日（木)、ちぃちかけん事務局長水谷祐哉さんを講師に、健康でいきいきと暮らすための出前講座を開催しました。

今回は、加齢による心身の衰え「フレイル」をテーマに、健康を保つための秘訣を学びました。また日常生活に取り入れられる“10分多く体を動かす「プラステン」”では、参加者の皆さんも一緒に体を動かし、楽しく実践！身体を動かすことだけでなく、「今日、行くところがある」「今日、用事がある」。そんな日々の楽しみや人とのつながりも、元気の秘訣なのだそうです。

◎次回の出前講座はのテーマは「市民みんなが救命救急士！救急車がくるまでの対応実践」12月16日(木)13:30～です。皆様ふるってご参加ください！

学　習　高校生が蔵持の魅力を発見 🔍 ～英心高校探求授業～

英心高等学校桔梗が丘校

21日（水)、英心高等学校桔梗が丘校1年生の生徒の皆さんが、探求授業の一環として蔵持地区を訪れました。

蔵持市民センターでは、地域の特色やまちづくりの取り組み、災害時に役立つ防災井戸である「蔵清水の井戸」を見学しました。

また、地域の健康を支える「まちの保健室」も見学。

地域の魅力や課題に触れ、より良いまちづくりについて考えるきっかけになってくれたらうれしいですね。

